

『第5次枕崎市総合振興計画』の6つの柱で見る 平成23年度の主な施策

pick UP

空

空き地・空き家情報をホームページで発信



■ 将来を見据えた住みよいまちづくりの観点から、適正な市街地の規模を維持し、都市機能を集積させるためのコンパクトシティの一環として、空き家・空き店舗等の情報を広く提供し、新たな店舗の進出の誘導や市民の街中居住の推進につなげていきます。

安全で潤いのあるきれいなまちづくり 生活環境

- 空き地・空き家情報をホームページで広く発信するなど、街中居住の推進
- 計画的な水道老朽管の改良・更新
- 立神北町(一部)の下水道面的整備(公共下水道区域内)
- 終末処理場の改築更新事業の継続実施・長寿命化計画策定調査の実施
- 事業場からの排水対策についての指導強化
- 合併処理浄化槽設置の推進
- し尿及び浄化槽汚泥の広域汚泥処理施設の整備
- ヤンバルトサカヤステのまん延防止と駆除対策
- 畜産施設や工場等の悪臭防止対策の継続実施
- ごみの分別の徹底などによる地球温暖化対策の推進
- 金山川合流部付近の河川改修及び橋りょう架替え工事
- 各種犯罪・事故の未然防止
- 自主防災組織及び女性消防隊の育成と充実
- 消費生活相談業務の充実
- 災害時要援護者避難支援プランに基づく登録台帳の整備・個別支援プランの策定

pick UP

風

駅通りに設置された芸術展に出品された立体作品を



■ 市街地のにぎわい創出の具体策として、風の芸術展に出品された立体作品を駅通りに設置し、芸術・文化の風薫る特色ある街並みを整備します。

◎予算額=1,044万9千円

快適で便利な拠点性の高いまちづくり 都市基盤

- 風の芸術展の立体作品を駅通りに設置し、市民や観光客の憩いの場を創出
- 商店街や関係機関・団体等と連携した事業の実施で市街地のにぎわいづくり
- 交通弱者に配慮した公共交通体系の在り方を検討
- 市道茅野駒水線、山口木口屋線の改良工事
- 「港線」道路改築工事に向けた用地取得と建物補償
- 橋りょうの概略点検、長寿命化修繕計画に着手

人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり 産業経済

- 地元遠洋カツオ一本釣漁船に対する入漁料助成の継続実施
- 「枕崎ぶえん鯉」等のカツオ鮮魚販路拡大事業及び魚食普及活動の推進
- 「本場の本物」認定や「枕崎鯉節」の地域団体商標登録を活用した消費・販路拡大
- 「日本カツオ学会」と協力して「カツオフォーラム」を本市で開催
- 「枕崎カツオマイスター検定」の実施
- 水深9メートル岸壁及び衛生管理型荷捌所整備事業の推進
- イカ業の投入等による資源管理型漁業の推進、藻場・干潟等保全活動支援事業による藻場の保全
- 排水路等の整備など、農業基盤整備の推進
- 農地の流動化による土地の有効利用や施設・機械等の整備の推進
- 有利販売を進めるための茶や果樹の改植への取組
- 安心・安全な農畜産物の生産や災害に強い農業の確立を目指した各種取組の推進
- 降灰防止・降灰除去施設等整備事業の実施
- 家畜防疫の徹底
- 快適な買物空間の創出と魅力ある商業ゾーンの創出を図るための各種取組の検討
- 企業誘致を促進するための新たな方策についての具体的検討
- 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業等の活用による雇用機会の創出
- 市内企業への就業機会拡充のための迅速な情報提供の実施
- 駅前観光案内所を拠点とする観光情報の発信
- 体験型観光及び宿泊型体験学習等の定着と発展
- 新たな観光の掘り起こし
- 地域特性を生かした稚内市との交流

pick UP

水

深9メートル岸壁で多くの大型船入港に期待



■ 近年のまき網船の大型化に対応するため、枕崎港の水深を9mにする岸壁整備を行います。これにより、多くの大型船が入港し、港がさらに活気付くことが期待されます。

◎平成23年度事業費=3億6千万円(本市負担=1,320万6千円)

健康で心がふれあうやさしいまちづくり 健康・福祉

- 小学校3年生以下のすべての乳幼児、児童の医療費無料化の継続
- 複合健診や健康づくり体験教室等の実施
- 高齢者に対する転倒予防教室や口腔機能向上事業、栄養改善事業及び簡単筋トレ事業を引き続き実施し、介護予防の推進
- 少子化対策として、「妊婦健診」公費負担の継続
- 子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種料を全額助成
- 国民健康保険事業での特定健康診査及び特定保健指導事業の推進
- 市立病院老朽病棟の建替え工事
- 市立病院老朽医療機器等の更新
- 地域の中で子どもを健やかに育てる環境整備を図るため、乳児家庭全戸訪問事業の実施
- 体調不良型の病児・病後児保育事業の実施
- 食の自立支援事業に係る利用者負担金の改定
- 第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定
- 障害者計画及び障害福祉計画の策定
- 障害者対策として、福祉作業所の開所

豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちたまちづくり 教育文化

- 小・中学校の耐震診断の結果に基づく補強工事や施設・設備の補修等
- 奨学資金貸付事業の継続
- 小規模校対策としての今後の望ましい学校の在り方の検討
- 教育振興基本計画に基づくふさと教育の充実
- 学校給食センターの建設
- 学校給食センターの調理・配送部門を民間業者に委託
- 生涯学習活動に取り組み環境づくりの実施
- 心豊かでたくましい青少年育成のための豊かな体験活動の機会の充実
- 社会全体の教育力向上に向けた各種取組の推進
- 社会体育施設の維持・修繕
- スポーツを通した明るく豊かな生活の構築のための各種行事等の実施
- 憩いの場の創出のために、身近に芸術文化に接する場を街中に提供
- 市立図書館の蔵書や各種資料の充実

新しい時代を拓く、連携と協働のまちづくり 行財政

- 自主的・主体的な地域づくりを支援するための職員の地域担当制の拡充
- 「第2次枕崎市男女共同参画プラン」を策定し、更なる男女共同参画社会の推進
- 住民税等の課税事務における地方税ポータルシステム「エルタックス」を利用した国税との連携
- 子ども医療費等の助成に係るシステムの導入
- 下水道事業の経営健全化の一環として、処理場の維持管理業務を専門の管理業者に委託
- 施設や業務の民間委託等の推進
- 職員研修の実施により、市民へ質の高いサービスの提供
- 歳出を伴わない「ゼロ予算事業」の推進

pick UP

予

防接種の助成が充実 安心して健康な暮らしを



■ 子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種料を全額助成します。詳細については、本紙等で後日お知らせします。

◎予算額=1,928万5千円

pick UP

新

学校給食センターが8月完成予定 2学期から給食の提供を開始



■ 現在建設中の学校給食センターが今年8月に完成する予定です。完全ドライシステムによる最新の衛生的な厨房設備を導入することで、より安全・安心なおいしい給食を2学期から提供する予定です。

◎総事業費=約5億4千万円(平成23年度予算額=2億5,963万9千円)

pick UP

職

質の高い行政サービスを提供 員研修の充実で



■ 職員の接遇能力や管理監督者の指導能力向上を目的として「窓口サービスステップ研修」を新規事業として実施し、質の高い行政サービスを提供します。

◎予算額=38万3千円